

## 1年7組（人間科学類型）特別授業 5

11月20日（金）4限目に、特別授業の第5回目を行いました。今回は講師として、大阪市立大学准教授の草生久嗣先生に来ていただき「ビザンツ帝国の歴史」という演題で講演をしていただきました。

ビザンツ帝国とは、1453年5月29日にオスマントルコによって滅ぼされた帝国で、その存在は世界史から消え失せたかに見えました。しかし実は世界中、そしてこの日本にも世界帝国ビザンツの記憶が残されています。ビザンツ帝国の文化にはモザイク装飾やドーム建築などがあり、世界最大を誇るハギアソフィアの大聖堂のドームは仰ぎ見る人々に自分達が一つの世界にあることを示す世界のひな形でした。その形は今もなお世界の建築文化に影響を残しています。

以下は生徒の感想文です。

「今は存在しない国なのでビザンツ帝国の事は全く知らなかったのですが、物語や建物、文化を通してすごい国だったことを感じる事ができました。知らない事を知ることができただけでなく、知っている知識にプラスアルファすることができたのでとても勉強になりました。2年生で学習する世界史がさらに楽しみになりました。」

